

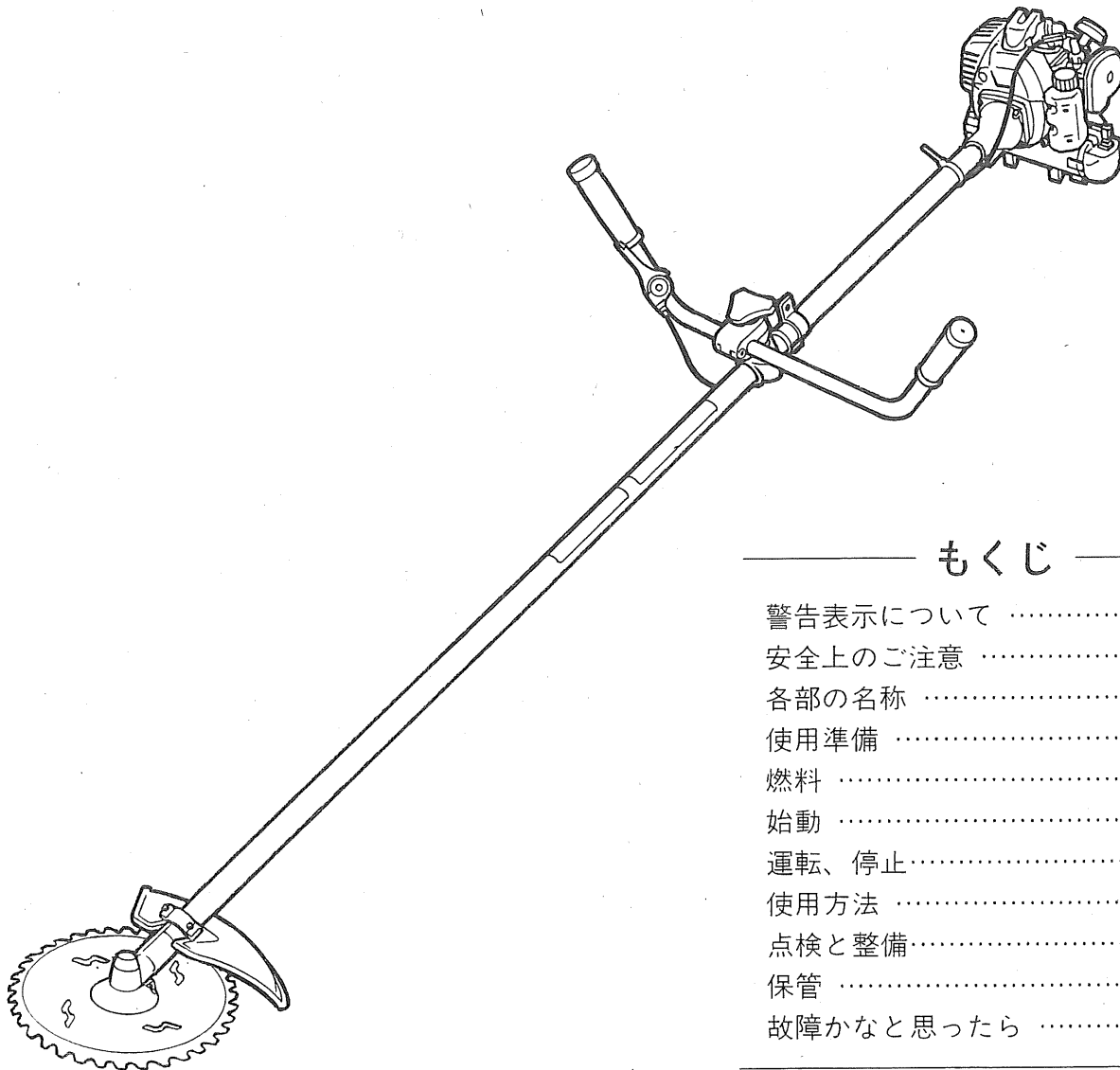
RYOBI®

エンジン刈払機 (ガス式)

EKG-226

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のう
えで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ






警告表示について	1
安全上のご注意	2～6
各部の名称	7
使用準備	8～9
燃料	10
始動	11
運転、停止	12
使用方法	12～13
点検と整備	13～14
保管	14
故障かなと思ったら	15

このたびは、リョービエンジン刈払機をお買上げいただきありがとうございます。
 安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
 使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで正しく、安全にご使用くださるようお願いいたします。

警告表示について

●警告マーク

本機、および取扱説明書に警告マークを表示しています。
 この表示マークの意味を十分ご理解のうえでご使用ください。

 火気厳禁	カセットガスボンベを交換するときは、必ずエンジンを停止すること。 火気の近くやストーブ、炉、湯沸器などの口火や火花を使った器具の近くでは、絶対にカセットガスボンベの取付け、取外しをしないこと。		使用前に取扱説明書を最後まで必ずよく読むこと。
	換気の悪い場所や建物の中では運転しないこと。		作業中は保安帽（ヘルメットなど）、保護メガネ、耳栓などの保護具を着用すること。
			作業中は半径15m以内に人や動物、ものを近づけないこと。

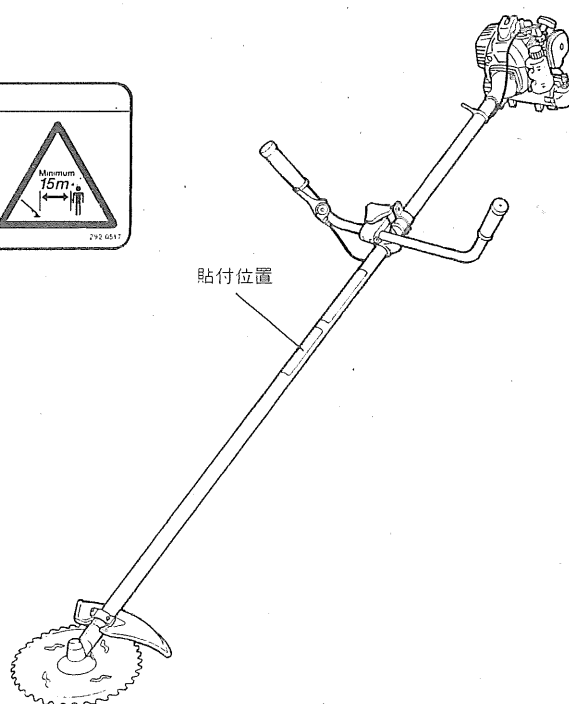
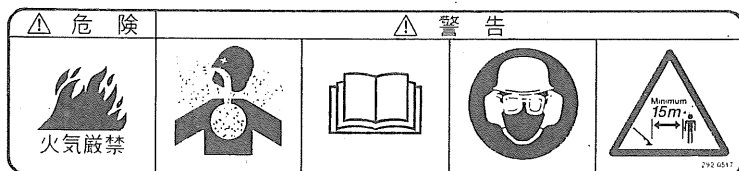
●警告ラベル

本機に次の警告ラベルが貼付けてあります。よく読み理解したうえで作業してください。

取扱い

- 警告ラベルに付いた汚れや泥を取り、表示内容がはっきりと見えるようにしてください。
- 警告ラベルが損傷したりはがれた場合は、新しいラベルと交換してください。
- 警告ラベルが貼ってある部品を交換したときは、必ず新しい部品の同じ場所に、同じ警告ラベルを貼ってください。

貼付位置



注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します
なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容の△注意
△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容の△注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示していません。安全上の注意事項と同様、必ず守ってください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を、必ず守ってください
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管してください。

△ 警 告

ご使用前は

1. 小石、ガラス、くぎ、針金、ひもなどの異物を作業場から取除いてください。
・ 刃物などに当たり飛散して、作業者や周囲の人がけがをする原因になります。
2. 強風、雨のとき、および夜間は使用しないでください。
・ 安全な作業ができないため、けがの原因になります。
3. 換気の悪い場所や建物の中では、絶対にエンジンを始動、運転しないでください。
・ 一酸化炭素中毒の原因になります。
4. 次のような人、または状況下では使用しないでください。
安全な作業ができないため、けがの原因になります。
・ 子供には使わせないでください。
・ 生理中、妊娠中の人は使用しないでください。
・ 疲れているとき、病気の時、酔っているときは使用しないでください。
・ 薬物の影響、その他の理由で、正常な運転ができない人は使用しないでください。
・ 機械の知識のない人や、他人の機械を借りて作業をするときは、あらかじめ安全作業の指導を受けてから使用してください。
また、本機を人に貸すときは、取扱説明書を必ず添付してください。
5. 無理な使用をしないでください。機械に無理がかかり、反動でけがをする原因になります。
・ 機械に適さない使用をしないでください。
・ 使用限界が示されているものは、必ずその使用範囲で使用してください。
・ 指定された用途以外に使用しないでください。
6. きちんとした服装で作業してください。安全に作業するための身だしなみです。
・ すそじまりのよい長そで、長ズボンを着用してください。
・ 宝石や、物に引っ掛りやすいものは、身に付けないでください。
・ ヘルメットなど、労働省検定規格に合格した保安帽を着用してください。
・ 長い髪は、肩までの長さに結わえてください。
・ 足元保護のため、安全靴を着用してください。
・ 耳栓、または耳覆いを付けてください。
・ 手袋を着用してください。
7. 作業時は、保護メガネを着用してください。
・ 着用していないと、切りくずなどが目に入り、けがの原因になります。
8. 粉じんの多い作業では、防じんマスクを着用してください。
・ 着用していないと、粉じんを吸込み、病気の原因になります。
9. 始動する前に、取付けに用いたドライバやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
・ 取外していないと、始動のはずみにドライバなどが飛び、けがの原因になります。
10. 各部の点検をしてください。損傷箇所やネジなどのゆるみがあると、けがの原因になります。
・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・ 可動部分の位置調整、および締付状態、部品の破損、取付状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
・ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
・ 使用前に、必ず各部のネジがゆるんでいないか、オイル、グリースが入っているか、漏れがないかを点検してください。
11. 本取扱説明書に記載されている純正部品以外のものを使用しないでください。
・ 事故やけがの原因となります。
12. エンジンを回さないで、機械の操作方法を練習してください。
・ より安全に使用していただくためです。



△ 警告

ご使用中は

13. 無理な姿勢で作業をしないでください。けがの原因になります。
 - ・作業は、両足でしっかり踏ん張り、身体全体でバランスを取ってください。
 - ・作業は腕力だけで振り回さず、無理のない操作をしてください。
 - ・傾斜地の作業は、滑りやすいので足元に十分注意してください。
14. 次の場合は、エンジンを停止させてください。
エンジンを運転したままにしていると、けがの原因になります。
 - ・作業を中止したり、移動するとき。
 - ・作業中に機械から離れるとき。
 - ・付属品を交換するとき。
 - ・使用しない、または修理するとき。
 - ・機械の調子が悪かったり、異常音が出たとき。
 - ・その他、危険が予感されるとき。
15. エンジンを始動するときは、次のことに注意してください。
始動と同時に刃物などが回転する場合があります、けがの原因になります。
 - ・周囲に人、動物、障害物などがいないかを十分確認してから始動してください。
 - ・しっかり機械を固定してください。
16. 作業はゆとりを持って行なってください。より安全に作業していただくためです。
 - ・取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して、慎重に作業してください。
 - ・カセットガスボンベを交換するとき、休憩するようにしてください。
 - ・連続使用すると、振動により、白ろう病にかかる恐れがあります。
17. 作業中はもとよりエンジン停止直後は、マフラーやエンジン本体、ポンプなど高温部に触れないようにしてください。やけどや火災の原因になります。
 - ・マフラーやマフラー周辺に可燃物を置いたまま、エンジンを運転しないでください。
18. 運転中は、点火プラグキャップや高圧コードに触れないでください。
 - ・感電の原因になります。

燃料について

19. 燃料は、“JIA” 認証マークの付いたカセットガスボンベを、必ず使用してください。
 - ・安全面、規格面で確実です。
20. カセットガスボンベ取付け、取外しの際は、次のことを守ってください。
マフラー、排気ガスは高温であるため、燃料に引火し、やけどやけがの原因になります。
 - ・カセットガスボンベを交換するときは、必ずエンジンを停止させて、十分冷えてから行なってください。
 - ・火気の近くやストーブ、炉、湯沸器などの口火や火花を使った器具の近くでは行なわないでください。特に、タバコを吸いながらの作業は行なわないでください。
 - ・ガスもれに気が付いたら、エンジンの運転はしないでください。
 - ・カセットガスボンベを取付けた後は、取付場所から3 m 以上離れて、エンジンを始動してください。



ご使用後は

21. 乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所にカセットガスボンベをエンジンから取外し、40℃以下の冷暗所に保管してください。
 - ・機械の知識のない人が使用し、けがの原因になります。
22. 修理は、お買上げの販売店にお申し付けください。
修理の知識がない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
 - ・修理、調整するときは、エンジンを停止し、点火プラグのコードを抜いてください。
 - ・損傷箇所がある場合は、修理してから収納してください。
 - ・この場合、部品、消耗品は、指定の純正部品を使用してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造しないでください。
 - ・保管時や輸送時は、燃料を抜いてください。また機械をしっかり固定してください。

△ 注意

1. 使用前に必ず2サイクルエンジンオイルをオイルタンクに注入してください。
 - ・エンジン焼付きの原因になります。
2. 注意深く手入れをしてください。安全に能率よく作業していただくためです。
 - ・刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
 - ・本機を30日以上使用しないときは、燃料コックを「止」にし、カセットガスボンベを取外した後、ボンベの口金部にキャップをして40℃以下の冷暗所に保管してください。
 - ・各部を十分清掃し、金属部分には薄くオイルを塗ってください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規則値以下でご使用になる必要があります。必要に応じて、しゃ音壁を設けるなどしてください。

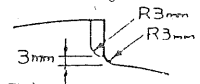
●刈払機ご使用に際して

先にエンジン工具として共通の注意事項を述べましたが、刈払機をご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

△ 警告

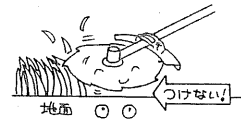
ご使用前は

1. 本機の使用用途は雑草の刈払いです。枝打ち作業などには、絶対に使用しないでください。
 - ・けがや事故の原因になります。
2. 刈刃は指定のもの以外使用しないでください。けがの原因になります。
 - ・刈刃や付属品は取扱説明書に従って、確実に取付けてください。
 - ・交換時は、必ず指定の純正部品を使用してください。
 - ・ナイロンカッターを使用するときは、指定の柔軟性のある非金属コードのみを使用してください。針金などは、絶対に使用しないでください。
 - ・刈刃はよく目立てされたものを使用してください。刈刃を目立てするときは、割れ防止のため、必ず刃元に丸みを付けてください。(右図参照)
 - ・少しでも曲がり、ゆがみ、亀裂、折れ、損傷がある刈刃は、新品に交換してください。
 - ・刈刃取付け後、刈刃を手で回して、押えボルトが確実に締まっているか、刈刃にガタツキ、振れなどがないか確認してください。適切に取付けられていないと刈刃が飛び作業中、または周囲の人に重傷を負わせることがあります。
3. 刈刃の取付け、交換時には、必ず手袋をしてください。
 - ・誤って手が滑り、刈刃でけがをしたり、高温になったギヤケースでやけどをする恐れがあります。
4. 飛散防護カバーは、必ず取付けて使用してください。刈りくずが飛散し、けがの原因になります。
 - ・指定する位置に取付け、確実に固定しているか確認してください。
5. 作業場に電線管、水道管やガス管がないことを確かめてください。
 - ・電線管、水道管やガス管があると刈刃が触れ、感電や漏電、ガス漏れの原因になります。



ご使用中は

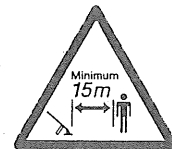
6. エンジンを始動するときは、次のことに注意してください。始動と同時に刈刃が回転する場合があります。けがの原因になります。
 - ・刈刃が地面に触れないようにしてください。
 - ・周囲に人、動物、障害物がないかを十分確認してください。
7. 連続運転は疲労のため、事故の原因になります。
 - ・1回の作業時間は30分以内とし、10~20分休憩してください。(参考) 国有林では、作業者の健康管理のため、次のような基準が設けられています。



作業は連続3日を限度として

1回の連続作業時間	30分以内	1週の作業日数	5日以内
1日の作業時間	2時間以内	1月の作業時間	40時間以内

8. 作業中は、半径15m以内に人や動物、ものなどを近づけないでください。刈刃が当たり、けがの原因になります。
 - ・これらが接近したときは、直ちにエンジンを停止し、刈刃の回転を止めてください。
 - ・同一作業場で、同時に作業するときは、15m以上の間隔を取り、監督者をおいてください。
9. 無理な姿勢で作業しないでください。けがの原因になります。
 - ・刈刃部分を腰より上にあげないでください。
 - ・作業は両足をしっかり踏ん張り、身体全体でバランスを取ってください。
 - ・作業は両手でハンドルをしっかり握り、腕力だけで振り回さず、無理のない操作をしてください。
 - ・傾斜地の作業は滑りやすいので、足元に注意してください。
10. 作業中、緊急事態が発生したときや、作業を終えるときは、クイックリリースレバーを引張り、本機を肩掛バンドから離してください。
 - ・けがの原因になります。



△ 警告

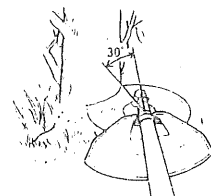
11. 刈刃部に草などが巻付いたときには、必ずエンジンを停止した後、刈刃の回転が停止したことを確認してから、草などを除去してください。
 - ・草などを取除いたはずみで不意に刈刃が回転し、けがの原因になります。
12. 作業中、刈刃を石、金属、切株に当てないようにしてください。

刈刃が割れ、破片が飛散し、けがの原因になります。

 - ・当たった場合は、必ずエンジンを停止した後、刈刃の回転が停止したことを確認してから、刈刃に異常がないか確認してください。
 - ・小石などが当たると、小石がはね飛ばされ、けがの原因になります。
 - ・切株などに刈刃が食込んだときには、必ずエンジンを停止してから、刈刃を切株などから離してください。
13. 回転中の刈刃が硬いものに接触した場合、反動（はね返り）が起こり、機械や作業者が激しく突かれます。

そのため、作業者は機械を制御できなくなり、けがの原因になります。かん木などの木を切るときも、反動で機械が振り回されることがあります。これを防止するため刈刃の左30°（11時の方向）の所をかん木に当て、真っ直ぐ切込んでください。（右図参照）

 - ・その他で切断すると、はね返りが発生し、けがや事故の原因になります。
14. 刈払機を使用している人に近づくときは、使用者から15m離れた位置で合図し、刈刃が停止したことを確認してから近づいてください。
 - ・不用意に近づくと、使用者が気付かず、事故の原因になります。
15. 誤って落としたりぶついたりしたときは、刈刃や本機に亀裂、変形がないか確認してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
16. 作業を終えるときは、必ずエンジンを停止し、刈刃の回転が停止したことを確認してから機械を降ろしてください。
 - ・スイッチを停止した後も刈刃が回転し続けることにより、けがをすることがあります。



△ 注意

1. 必ず肩掛バンドを使用し、肩掛バンドとハンドルを作業しやすい位置に調整をしてください。
 - ・より安全に作業していただくためです。
2. 草が高く残っているときは、まず高刈りをし、障害物を確認してから作業してください。
 - ・隠れた障害物に刈刃が当たり、けがの原因になります。
3. 保管や持運びのときは、必ず刈刃に刈刃カバーを取付けてください。
 - ・刈刃が人に当たり、けがの原因になります。

●カセットガスボンベについて

カセットガスボンベについては、さらに次に述べる注意事項、およびカセットガスボンベに記載されている注意事項を守ってください。

△ 警 告

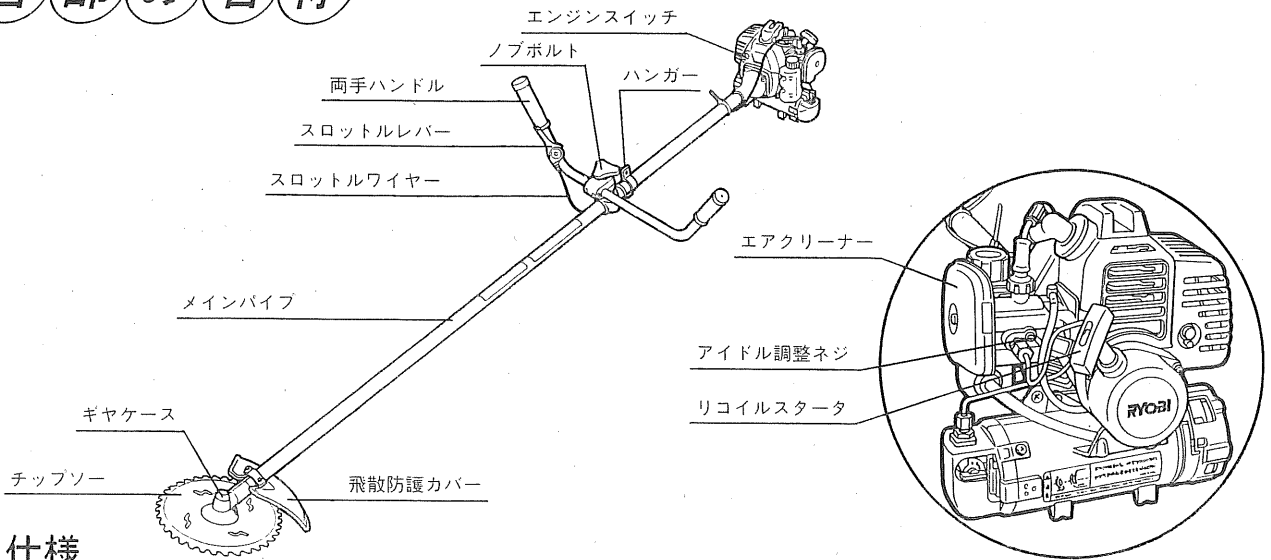
1. 使用するカセットガスボンベは、“JIA(日本ガス機器検査協会)”認証マークの付いたものを使用してください。メーカーは問いません。
・安全面、規格面で確実です。
2. カセットガスボンベの口金部の切込みを下にして、確実に装着してください。ガスもれの恐れがあります。
・カセットガスボンベには「切込みを上にして装着」と書いてありますが、これは家庭用ガスこんろに使用するときの注意書きです。(ガスこんろとは上下逆取付けとなります。)
3. 作業中、燃料コックやガスの配管部分などからのガスもれに気がいたら、直ちにエンジンを停止し、カセットガスボンベを取外してください。
・引火し爆発の恐れがあります。
4. 使用しない場合は、コックを「止」にした後、カセットガスボンベを取外してください。
・爆発の恐れがあります。
5. カセットガスボンベは完全に使い切って(振って音がしないことを確かめて)から、他のごみと区別して捨ててください。
・カセットガスボンベにガスが残っていると、爆発の恐れがあります。
6. 使用済みのカセットガスボンベは作業場に放置せず、決められた場所に捨ててください。
・次の作業時に刈刃が破損したりして、事故の原因になります。
7. 使用済みのカセットガスボンベは火中に投げないでください。
・爆発の恐れがあります。
8. カセットガスボンベをストーブ(ファンヒーター)など熱気の当たる所に置かないでください。
・過熱により、爆発する恐れがあります。
9. カセットガスボンベを、車のダッシュボードなど直射日光が当たる場所に置いたり、高温になる車内に放置したりしないでください。特に夏場はご注意ください。
・カセットガスボンベ破裂の恐れがあります。
10. 刈払機を自動車などで運搬する場合は、カセットガスボンベをエンジンから取外してから運搬してください。荷くずれなどでガスもれを起こす恐れがあります。
・カセットガスボンベの口金部に、キャップを取付けてください。
11. 保管は40℃以下の湿度の少ない場所に口金部キャップをして保管してください。
・高温の場所に保管すると爆発、火災の恐れがあります。
12. 保管しているカセットガスボンベはときどき点検して、サビが発生している場合には、使用しないでください。
・運転中にガスもれし、爆発する恐れがあります。
13. カセットガスボンベのガスを故意に吸込まないでください。
・酸欠のため、窒息死します。



△ 注 意

1. 運転可能温度は10℃～40℃です。
・10℃以下では気化が不十分となり、始動しても作業できる状態になりません。
・40℃以上では、カセットガスボンベの圧力が上昇するため、使用しないでください。
2. エンジンを倒立、または傾斜させた状態での作業は、連続して行わないでください。
・オイル、燃料の供給に限界があり、エンジンが焼付いたり、エンストする恐れがあります。

各部の名称



仕様

型式		EKG-226	
エンジン	形 式		空冷2サイクル単シリンダ
	排 気 量	cc	22.6
	最 大 出 力	PS	1.1
	レギュレータ		二段調圧式
	点 火 方 式		無接点マグネット点火
	スパークプラグ		NGK BM-6A
	始動、動力伝達		リコイルスタータ、自動遠心クラッチ
刈払装置	操 作		両手ハンドル、固定式レバー
	刈 刃	mm	チップソーII (φ230×φ25.4×2.2t×36P)
燃 料	使 用 燃 料		LPG (液化ブタン)
	使 用 潤 滑 油		2サイクルエンジンオイル
寸 法	長さ×幅×高さ	mm	1845×590×380
重 量		kg	5.2 (6.4)

※記載重量には、刈刃、刈刃カバー、飛散防護カバー、両手ハンドル、肩掛バンドを含んでおりません。
() 内は、カセットガスボンベ、2サイクルエンジンオイルを除く全装備重量です。

通常付属品

- ツールセット [⊕ドライバ付ソケット、六角棒スパナ (4mm)、スパナ (8mm、10mm)]
- チップソー ● 刈刃カバー ● 肩掛バンド ● 2サイクルエンジンオイル (100cc)
- 保護メガネ

別販売品

- 2サイクルエンジンオイル (100cc)
- チップソー
山林の下刈り用。
- 丸のこ刃
山林の下刈りや、かん木刈り用。
- 8枚刃
雑草用。
- 4枚刃
やわらかい雑草用。
- ナイロンカッター
際刈りや石の多い所、芝生の刈込み用。
- あんぜんローター
ナイロンカッターと同じですが、一定寸のナイロンコードを差換えて使用するタイプです。
- オートカッター
ナイロンカッターと同じですが、ナイロンコードが摩耗すると、自動的に送り出されます。
- プラカッター
やわらかい雑草から、芝生の刈込み用。

刈刃適応表

用途 \ 刃物	チップソー	丸のこ刃	8枚刃	4枚刃	ナイロンカッター あんぜんローター オートカッター	プラカッター
下 刈	○	○				
雑草刈			○			
雑草刈				○		
芝 刈					○	○
際 刈					○	○

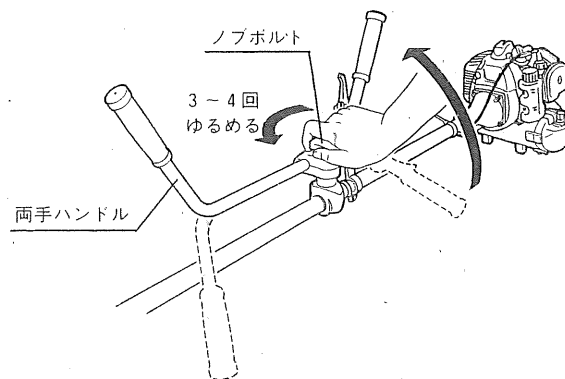
用 途

- 芝生からかん木までの刈払作業。

使用準備

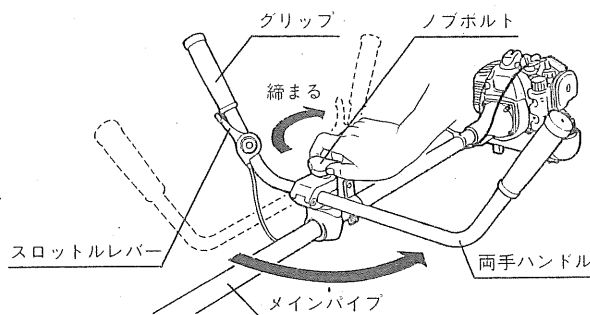
●ハンドルの調整

1. ノブボルトを3～4回ゆるめ、両手ハンドルを起こしてください。



2. スロットルレバーが右手側となるように、両手ハンドルを回転させ、両手ハンドルとメインパイプを90°の位置にしてください。

3. グリップの左右バランスと角度を使いやすい位置にし、ノブボルトを締付け、両手ハンドルを固定してください。

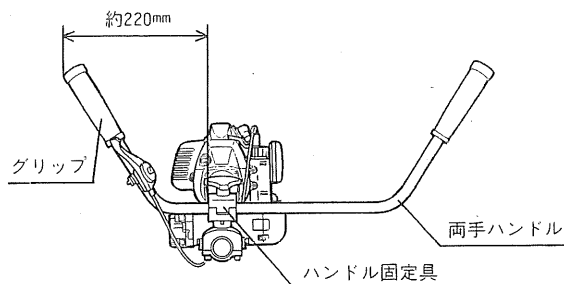


グリップの左右バランス

●右図のように、グリップ端からハンドル固定具まで約220mmの位置で両手ハンドルを固定すると、刈払作業が楽に行なえます。

(注)

バランスが悪いと疲れやすく、けがの原因になります。

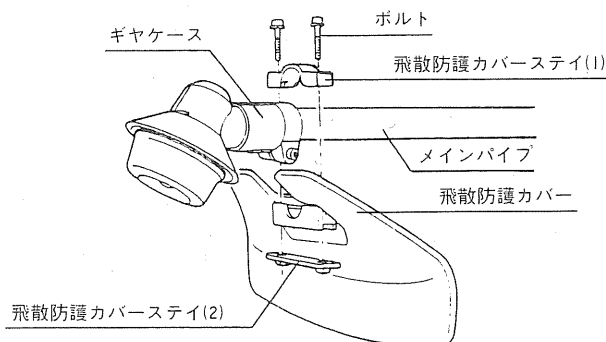


●飛散防護カバーの取付け

△ 警告

・飛散防護カバーは、必ず取付けて使用してください。

1. 飛散防護カバー本体の裏面にある溝に、飛散防護カバースティ(2)をはめ込んでください。
2. 飛散防護カバー本体をギヤケースの端面に合わせてください。
3. 飛散防護カバースティ(1)をメインパイプの上に置き、飛散防護カバー本体とともに、2本のボルトで均等に締付け固定してください。付属の六角棒スパナを使用し、締付けてください。

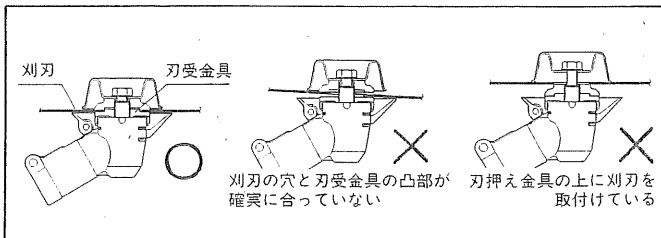


● 刈刃の取付け

△ 警告

- ・ 刈刃の取付け、交換時は、必ず手袋をしてください。
- ・ 刈刃の穴と刃受金具の凸部を確実に合わせてください。
- ・ 押えボルトはゆるみ防止のために特殊な加工がしてあります。
最後まで付属の⊕ドライバ付ソケットを使用し締付けてください。
- ・ 刈刃取付け後、刈刃を手で回して、押えボルトが確実に締まっているか、刈刃にガタツキ、振れなどがいないか確認してください。

1. 本機を裏返してください。
2. 付属の六角棒スパナを、ギヤケースと刃受金具の固定穴に同時に通して固定し、軸が回らないことを確認してください。
3. 付属の⊕ドライバ付ソケットを使用し、右に回し、押えボルトをゆるめてください。
押えボルトは逆ネジ=左ネジです。
4. 押えボルト、皿ばね座金、ボルトカバー、刃押え金具を外してください。
5. 刈刃の文字がある面をギヤケース側にし、刈刃の穴と刃受金具の凸部を合わせてください。



その後、刃押え金具、ボルトカバー、皿ばね座金、押えボルトを取付けてください。

(注)

皿ばね座金は、必ず図のような向きにしてください。

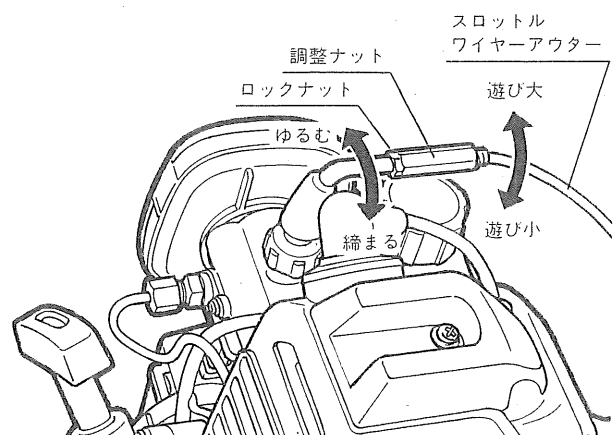
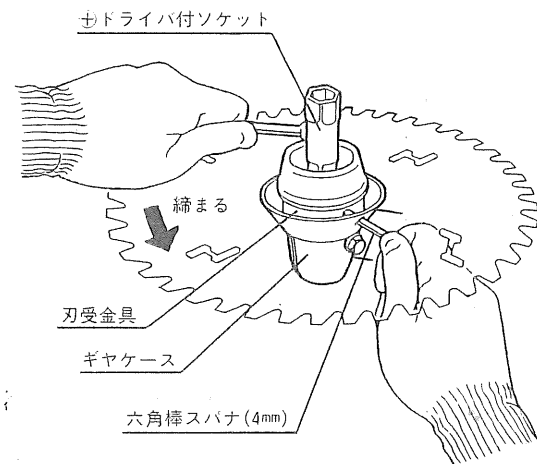
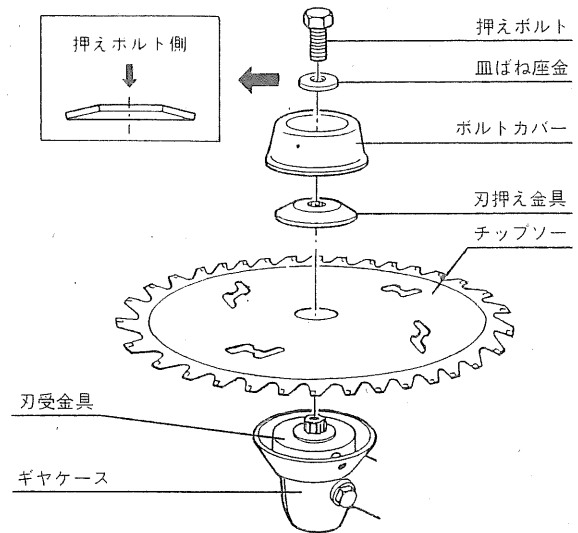
6. 再度付属の六角棒スパナを、ギヤケースと刃受金具の固定穴に同時に通して固定し、軸が回らないことを確認してから、付属の⊕ドライバ付ソケットを図の矢印方向(左)に回し、しっかりと締付けてください。

押えボルトは逆ネジ=左ネジです。

※参考締付トルク=1.5~2.0kgf・m

● スロットルワイヤーの遊び調整

1. ロックナットをゆるめ、調整ナットを回して、スロットルワイヤーアウターの遊びが0.5~1.5mmになるように調整してください。
2. ゆるめたロックナットを締付けてください。



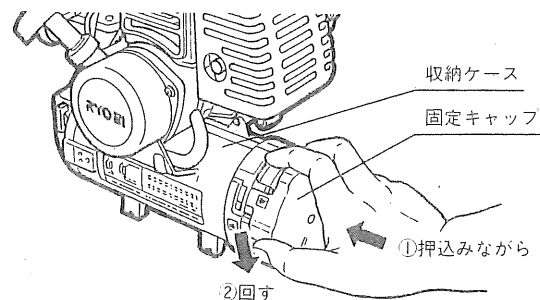
●カセットガスボンベ

△ 警 告

- ・燃料は、“JIA(日本ガス機器検査協会)”認証マークの付いたカセットガスボンベを、必ず使用してください。



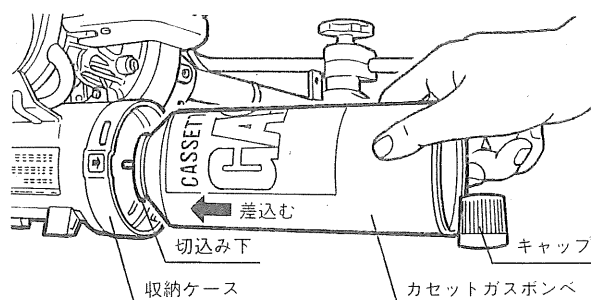
1. 固定キャップを押込みながら左へ回し、収納ケースから取外してください。



2. カセットガスボンベのキャップを取り、カセットガスボンベの切込みを必ず下にして、収納ケースに差込んでください。

(注)

- ・カセットガスボンベの切込みを、収納ケース奥の容器受けガイド凸部に、確実に合わせてください。
- ・カセットガスボンベの底を軽く押しながら、ボンベが左右に回転しないことを確認してください。

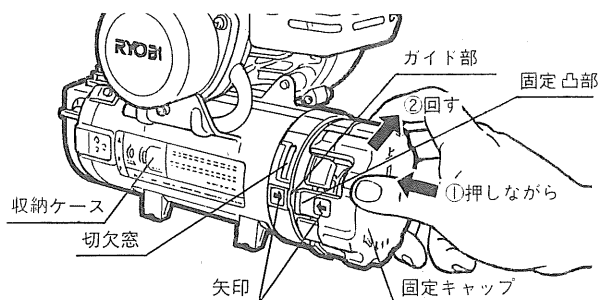


3. 固定キャップの矢印と、収納ケースの矢印を合わせて、固定キャップの固定凸部を収納ケースのガイド部に差込んでください。

(注)

固定キャップの固定凸部を指で内側に押す必要はありません。

4. 固定キャップでカセットガスボンベを押しながら右へ回し(約30°)、固定キャップの固定凸部と、収納ケースの切欠窓を合わせて装着してください。



●2サイクルエンジンオイル

△ 警 告

- ・2サイクルエンジンオイル取扱いの詳細は、付属の2サイクルエンジンオイルの取扱説明書をお読みください。

- オイルタンクキャップを外し、付属の2サイクルエンジンオイルを規定量(MAX から MIN の間)入れてください。

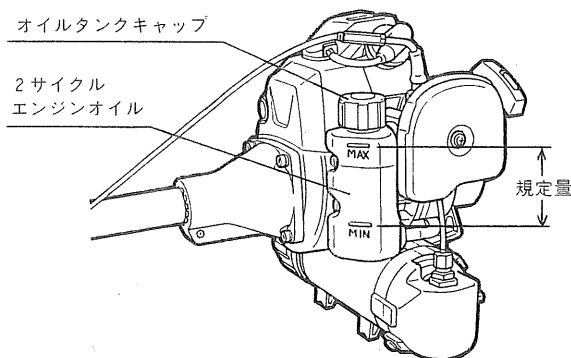
※ MAX で約60cc入ります。

※ 2回目からの使用時は、オイルが規定量あるか確認してください。

MIN の線以下の場合は、必ず補充してください。

(注)

- ・使用オイルは、JASO FB級の2サイクルエンジンオイルを使用してください。
- ・4サイクルエンジンオイルは使用しないでください。エンジン焼付きの原因になります。



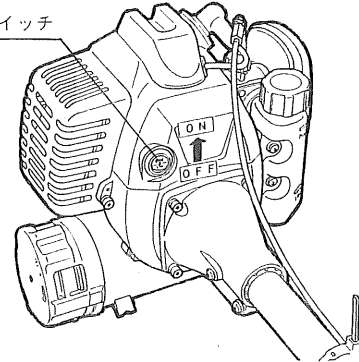
始動

警告

- ・始動するときは、周囲に人、動物、障害物がないか確認し、機械をしっかり固定してください。
- ・エンジン始動と同時に刈刃が回転する場合がありますので、安全を十分に確かめてから行なってください。

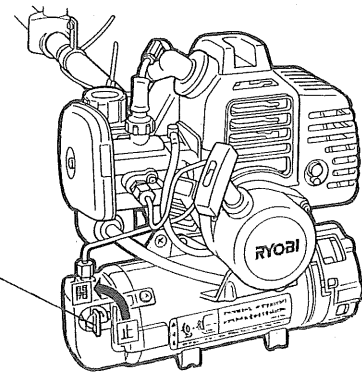
1. エンジンスイッチを **ON** にしてください。

エンジンスイッチ

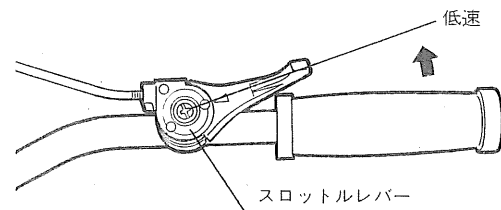


2. 燃料コックを **開** にしてください。

燃料コック



3. スロットルレバーを **低** (アイドリング) の位置にしてください。

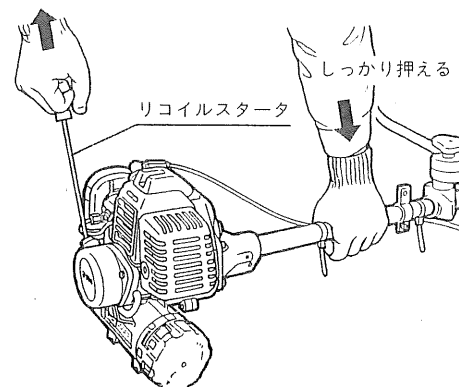


4. リコイルスタータ(ロープ)を素早く引いてください。

(注)

リコイルスタータのロープの全長を確認した後、全長の8割くらいで始動するように心掛けてください。全部を引いてかけると、ロープを引きちぎる恐れがあります。

素早く引く



5. 始動したら本機を持ち上げ、30秒くらい暖機運転をしてください。

運 転、 停 止

● 運 転

△ 警 告

- ・作業中は、半径15m以内に人や動物を近づけないでください。
- ・刈刃部に草などが巻付いたときには、必ずエンジンを停止させてから、草などを除去してください。

1. 作業する開始する前にスロットルレバーを少し開き、エンジン回転を上げ、刈刃が動くことを確認してください。
2. 低速運転(アイドリング)からスロットルレバーを徐々に開き、エンジンの回転を上げてゆきます。作業するときは、エンジン回転を上げてから行なってください。

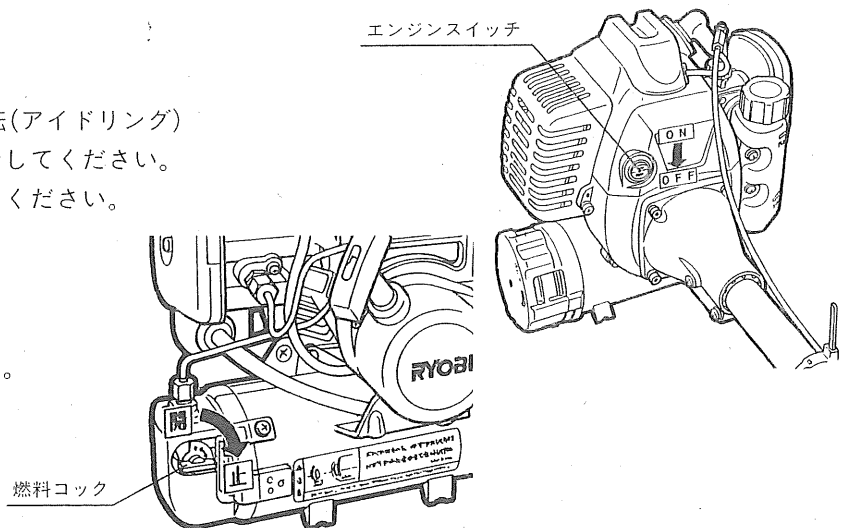
(注)

作業しないときは、中速以上の回転、および空ふかし(無負荷高速回転)をしないでください。故障の原因となります。

● 停 止

1. スロットルレバーを戻し、低速運転(アイドリング)をしばらく続け、エンジンを冷やしてください。
2. エンジンスイッチを **OFF** にしてください。

3. 燃料コックを **止** にしてください。

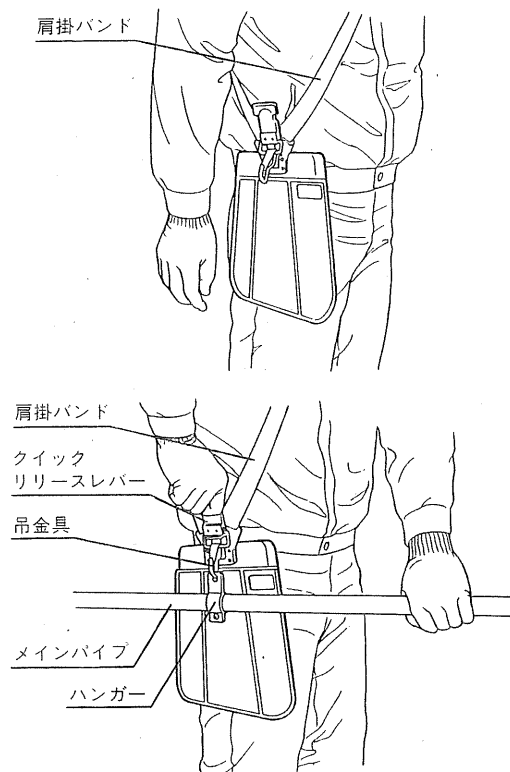


使 用 方 法

● 肩 掛 バ ン ド の 使 い 方

1. 肩掛バンドを右図のように身に付けてください。
2. 長さを調整してください。

3. 肩掛バンドの吊金具に、本機のハンガーを引っ掛けてください。
4. 作業中、非常事態が発生したときや、作業を終えるときは、クイックリリースレバーを引っ張り、本機を肩掛バンドから離してください。



●基本的な作業

1. ハンドルを両手でしっかり握り、片足を一步踏込んで(刈刃の回転方向に合わせて)、体重の移動が安全で容易な体勢を作ります。
2. スロットルレバーを開き、刈刃の回転が十分上がってから草刈作業を開始します。
3. メインパイプだけを振り回さず、腰の回転によって操作します。

刈刃が左回転のため、右から左に移動するようにして草刈作業を行ないます。

(注)

間違った刈刃や、指定サイズ以外の刈刃で草や木を切ると、本機のメインパイプやエンジンを破損させる恐れがあります。



点検と整備

お買い上げいただきました刈払機をいつまでも調子よく保つために、定期点検を行なってください。

	作業前	50時間
レギュレータ	○(点検)	
エアクリーナ	○(点検、清掃)	
ギヤケース		○(給油)
スパークプラグ		○(点検、清掃)

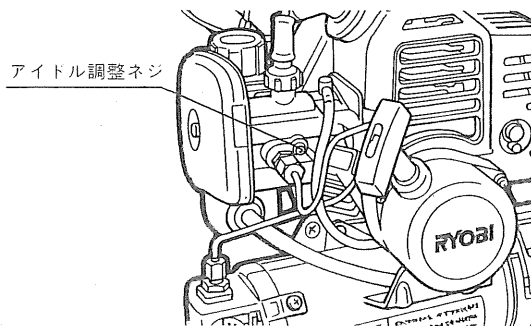
●レギュレータ

●アイドル調整ネジ

アイドル調整ネジを左右に回し、低速運転(アイドルリング)を調整してください。

アイドル調整ネジは右に回すと回転が上がり、左に回すと回転が下がります。

刈刃が回転しはじめるやや前(停止状態)で、エンジンが停止しない状態としてください。

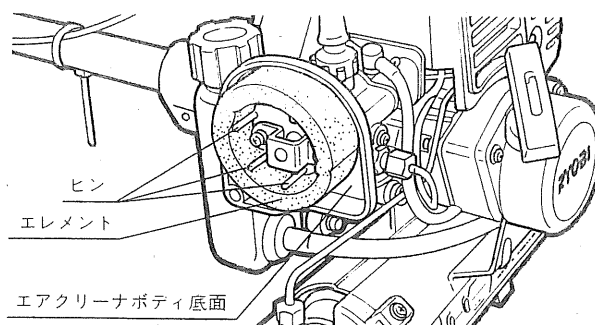
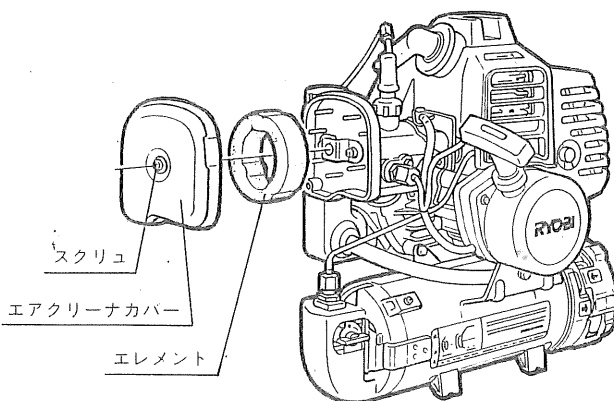


●エアクリーナ

1. エアクリーナのスクリュをゆるめ、エアクリーナカバー、エレメントを取外してください。

2. エレメントの汚れを点検し、軽くゴミを払うか、汚れのひどいときは、ガソリンで洗ってください。

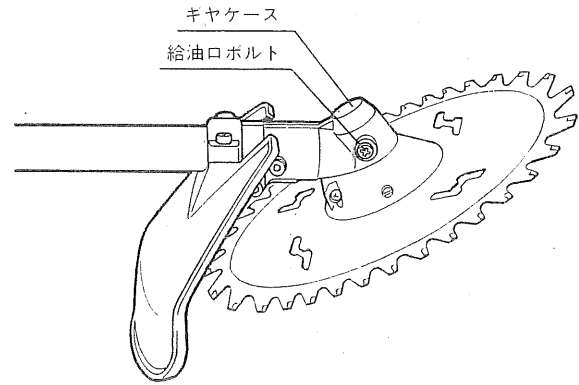
3. エレメントはピンの外側に添わせ、エアクリーナボディの底面に密着させるように取付けてください。



●ギヤケース

- 給油口ふたのボルトを、付属の⊕ドライバ付ソケットを使用し取外してから、グリースを補給してください。

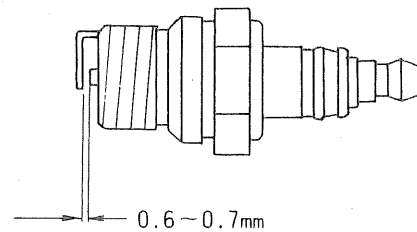
[グリースは、コスモダイナマックスNo.2を使用してください。]



●スパークプラグ

- スパークプラグの適正な電極間隔は0.6~0.7mmです。

常に適正な間隔を保ち、カーボンや油などによる汚れに注意して、清掃のうえ使用してください。



保管

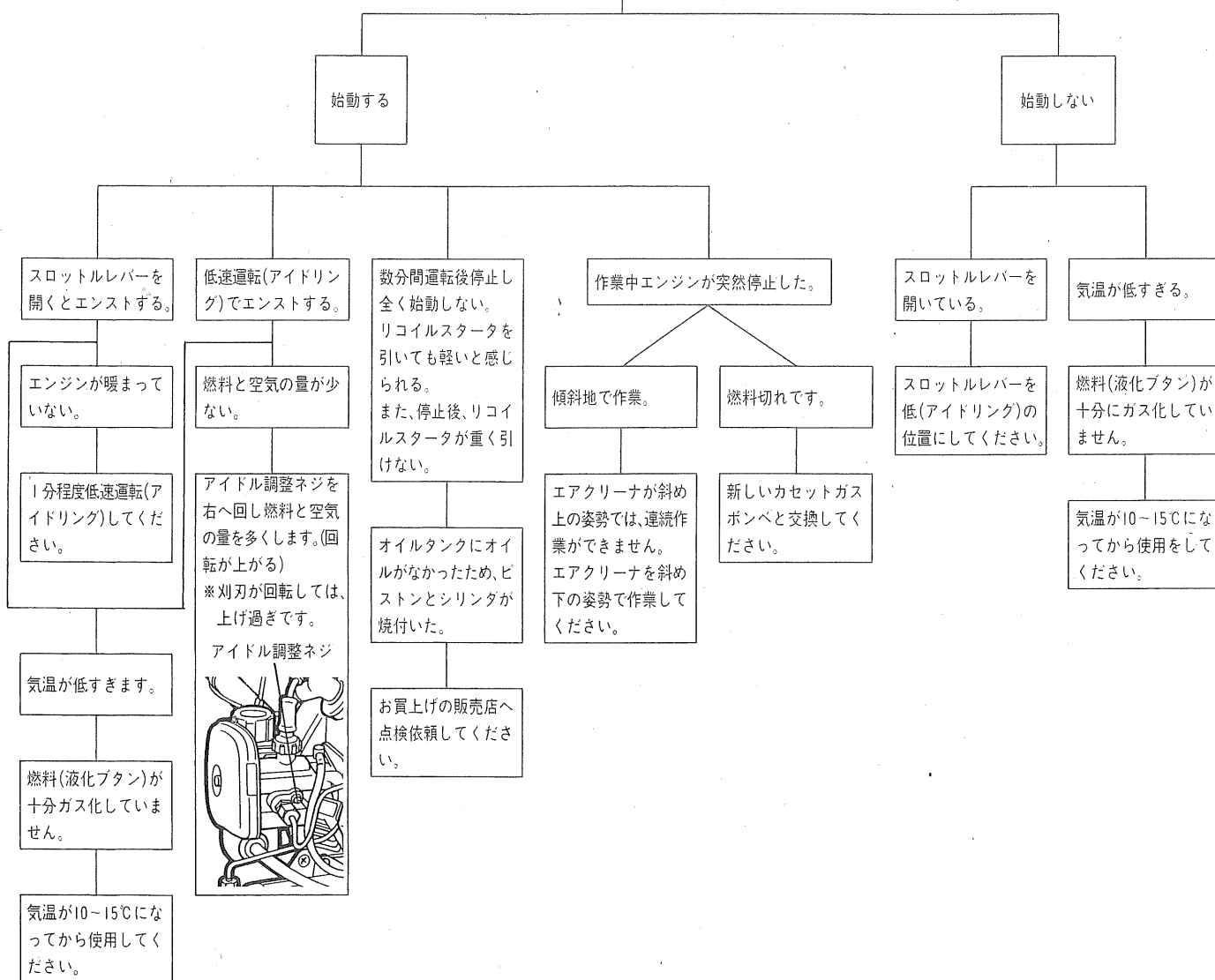
本機を30日以上使用しない場合は、下記の操作を行なった後、保管してください。

1. 燃料コックを「止」にしてください。
 2. カセットガスボンベを取外してください。
 3. エアクリーナを清掃すると同時に、各部の汚れを取除いてください。
 4. 刈刃は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 5. 刈刃に刈刃カバーを取付けてください。
 6. ノブボルトをゆるめハンドルを折りたたむと、幅を取らずに収納に便利です。
 7. エンジンが十分に冷えていることを確認してから、乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。
- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所で修理してください。
 - その他部品のご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行なってください。

エンジントラブル時のチェックリスト



部品のご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

技術課

97.4.21

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社